⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

●安全のための注意事項を守る

●定期的に点検する

1年に1度は、電源プラグ部に異常がないか、故障したまま使用していないか、また、電源プラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

●故障したら使わない

動作がおかしくなったり、本機が破損しているのに気づいたら、すぐにテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

●万一、異常が起きたら

本機はコンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源プラグをコンセントから抜く
❷ テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

行為を禁止する記号

⚠警告

下記の注意事項を守らないと、**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電の原因となることがあります。
内部の点検や修理はテクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- 電源コードは加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
  万一、コードが傷んだら、使用を中止し、テクニカルインフォメーションセンターへご相談ください。

⚠注意

下記の注意事項を守らないと、**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所では使わない

上記のような場所で使うと、火災や感電の原因となることがあります。

指定以外のACアダプター/チャージャーを使わない

火災やけがの原因となることがあります。

ぬれた手でACアダプター/チャージャーをさわらない

感電の原因となることがあります。

安定した場所に置く

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。

コード類は正しく配置する

電源コードや接続コードは足に引っかけたりして引っぱると製品の落下や転倒などによりけがの原因となることがあるため、充分注意して接続・配置してください。

通電中のACアダプター/チャージャー、充電中のバッテリーや製品に長時間ふれない

温度が相当上がることがあります。長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

ACアダプター/チャージャーを布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意

充電について

- 専用バッテリー以外の充電には使わないでください。
- バッテリーはしっかり取り付けてください。

充電するときの温度

- 電池の性能を充分に発揮させるためには、+10℃～+30℃での充電をおすすめします。また、周囲の温度が低くなるほど充電しにくくなります。
- 本機は急速充電対応ですが、上記の推奨温度範囲外で充電すると、バッテリー保護のために充電時間が長くなることがあります。一度充電時間が長くなると、周囲の温度が推奨温度範囲になっても急速充電には戻りません。バッテリーを取り付けなおして、再び充電しなおしてください。

置いてはいけない場所

使用中、保管中にかかわらず、次のような場所に置かないでください。故障の原因になります。

- 異常に高温になる場所
  ー ダッシュボードの上など直射日光の当たる場所、炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内、熱器具の近くは特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所や放射線のある場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
  ー 海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になります。

使用について

- 強力な電波を出すところや放射線のある場所で使わないでください。
  ビデオカメラなどが正しく録画・再生できないことがあります。
- バッテリー保護のため、充電が完了しましたら、本機からバッテリーを取りはずしてください。
- 強い衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- TVやAMラジオやチューナーの近くで使わないでください。
  TVやラジオ、チューナーに雑音が入ることがあります。
- 本機はコンセントの近くでお使いください。本機をご使用中、不具合が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、電源を遮断してください。
- 本機や接続コードの接点部に他の金属類が触れないようにしてください。ショートすることがあります。
- 本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。
- 使用後は必ず電源コードをコンセントから抜いておいてください。抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

お手入れについて

- 汚れがついたときは、柔らかい布やティッシュペーパーなどで、きれいに拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装がはげたりすることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装を傷めたりすることがあります。

故障かな？と思ったら

もう1度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、テクニカルインフォメーションセンターにお問い合わせください。

ビデオカメラなどが動作しない

- 電源プラグがコンセントからはずれている。
  → コンセントに差し込む。
- 接続コードを正しく接続していない。
  → 正しくつなぐ。
- モード切替スイッチが「充電」になっている。
  →「ビデオ/カメラ」にする。

バッテリーの充電が行われない

- モード切替スイッチが「ビデオ/カメラ」になっている。
  →「充電」にする。

バッテリーの残量が充分あるのに電源がすぐ切れる、または残量表示時間とずれが生じる

- もう一度満充電する。
  → 残量が正しく表示されます。

表示切替えが行われない

→「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。

急速充電を行えない

→ +10℃～+30℃の推奨充電温度範囲外で充電すると、下記のような表示が出る場合があります。この場合、充電は行われますが、バッテリー保護のため急速充電は行われません。

充電ランプが点滅し、表示窓に"充電異常"と表示される

→ 下記の手順に従って確認してください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンターにご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて交換させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

SONY

3-089-860-**01**(1)

ACアダプター/チャージャー

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

AC-VQP10

AC-VQP10は次のようにお使いになれます

付属の電源コードはコンセントにつなぎます。

- ソニー製リチウムイオンタイプの"インフォリチウム"バッテリーPシリーズの充電器として使う。
  以下の機能がはたらきます。
  ー 急速充電は通常充電（ビデオカメラ本体を使った充電など）より早く充電することができます。
  ー 充電終了、使用可能時間の時間表示
- 付属の接続コードを使い、ソニー製機器（ビデオカメラなど）を動作させる。

- ニカドタイプ、ニッケル水素タイプのバッテリーの充電には使えません。
- 機器（ビデオカメラなど）によっては使えないものもあります。
  お使いになる前に、お手持ちの機器をお確かめください。

InfoLITHIUM（インフォリチウム）バッテリーとは

"インフォリチウム"バッテリーに対応した機器との間で、バッテリーの使用状況に関するデータ通信をする機能を持った新しいタイプのリチウムイオンバッテリーです。本機は"インフォリチウム"バッテリーPシリーズ対応です。"インフォリチウム"バッテリーにはInfoLITHIUMマークが付いています。
InfoLITHIUM（インフォリチウム）はソニー株式会社の商標です。

使用可能時間表示についてのご注意（必ずお読みください）

本機は充電器として使用中、以下の条件を満たせば、充電中のバッテリーをお手持ちのビデオカメラなどで使用した場合の使用可能時間を表示します。

- "インフォリチウム"バッテリーを使用している
- お手持ちのビデオカメラなどが"インフォリチウム"対応機種である

お手持ちのバッテリーにInfoLITHIUMマークが付いているかご確認ください。また、お手持ちのビデオカメラなどの取扱説明書で"インフォリチウム"対応機種かどうかご確認ください。

複数の"インフォリチウム"対応のビデオカメラなどをお使いの場合は、最後にバッテリーを取り付けていた機器での使用時間を表示します。

録画内容の補償はできません

万一、ACアダプター／チャージャー等の不具合により記録や再生がされなかった場合、画像や音声などの記録内容の補償については、ご容赦ください。

お問い合わせ窓口のご案内

■テクニカルインフォメーションセンター
ご使用上での不明な点や技術的なご質問のご相談、および修理受付の窓口です。

製品の品質には万全を期しておりますが、万一不具合が生じた場合は、「テクニカルインフォメーションセンター」までご連絡ください。
修理に関するご案内をさせていただきます。また修理が必要な場合は、お客様のお宅まで指定宅配便にて集荷にうかがいますので、まずお電話ください。

電話のおかけ間違いにご注意ください。

電話：　0564-62-4979
受付時間：月～金曜日　午前9時～午後5時
（ただし、年末、年始、祝日を除く）
お電話される際に、本機の型名（AC-VQP10）をお知らせください。より迅速な対応が可能になります。

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35

http://www.sony.co.jp/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

バッテリーを充電する

ご使用の機器（ビデオカメラなど）の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1　モード切替スイッチを「充電」にする。

2　電源コードを本体につなぐ。

3　コンセントにつなぐ。

「ピーッ」という音がして、表示窓が点灯します。

4　バッテリーを取り付ける。（下記＊バッテリーの取り付けかた参照）

充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、本体の内部にある充電ランプが点灯します。
充電されるとバッテリーマークがすべて点灯します（**実用充電**）。さらに内部の充電ランプが消え、バッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると（約1時間）、さらに長く使えます。（**満充電**）。

バッテリーマークの点灯

実用充電の終了	満充電の終了
▯▮▮▮	FULL ▯▮▮▮

5　充電終了後、バッテリーを取りはずす。

2本のバッテリーを同時に取り付ける

本機は同時に2本のバッテリーを取り付けることができます。この場合、スロット1に取り付けたバッテリーから充電されます。
また、同時に取り付けない場合は、スロット1、2に関わらず、先に取り付けたバッテリーから充電されます。

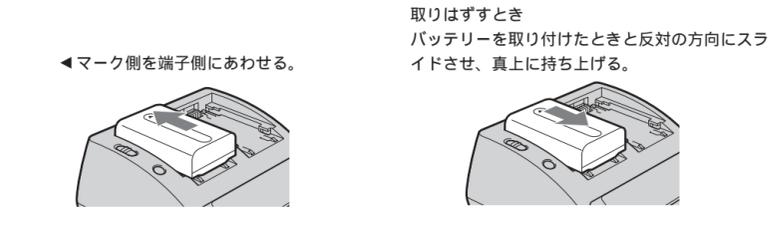
ご注意

2本のバッテリーを同時に充電することはできません。

＊バッテリーの取り付けかた

❶ 本機の上にバッテリーを置く。
❷ 矢印の方向にバッテリーを奥までスライドさせる。

◀マーク側を端子側にあわせる。

取りはずすとき
バッテリーを取り付けたときと反対の方向にスライドさせ、真上に持ち上げる。

ご注意

- バッテリーを取り付けた状態で、バッテリーをつかんで本機を持ち上げないでください。
- バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。
- バッテリーを取り付けるときや、取りはずすときに指をはさまないようご注意ください。

主なバッテリーの充電時間

バッテリーパック	NP-FP50	NP-FP70	NP-FP90
満充電時間	約125分	約130分	約175分
（実用充電時間）*	（約65分）	（約70分）	（約115分）

* 本機を使用し、使いきったバッテリーを室温が25 ℃で充電したときの時間。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき

バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意

- 充電中にモード切替スイッチを「ビデオ／カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。
- 長時間使用していないバッテリーを充電する場合は、充電時間が長くなることがあります。

充電中に何か異常があると、充電ランプが点滅し、表示窓に“ 充電異常 ”と表示されます。
詳しくは「故障かな？と思ったら」をお読みください。

充電の状況を確認する

充電を開始してから約1分すると、表示窓に使用可能時間が表示されます。
使用可能時間はビューファインダーを使って撮影した場合の使用可能時間の目安です。液晶画面を使うと、使用可能時間は短くなります。
ご使用のビデオカメラによっては、「使用可能時間」が表示されないことがあります。詳しくは、「使用可能時間表示についてのご注意」をお読みください。

充電中に表示切替ボタンを押す。

バッテリーを取り付けたあと、1分ほど経つとボタンを押すたびにスロット表示ランプが点灯し、表示窓の表示は次のように変わります。
2本同時にバッテリーを取り付けた場合、充電が行われていないバッテリーの時間表示は約10秒後に充電中のバッテリーの時間表示に自動的にもどります。

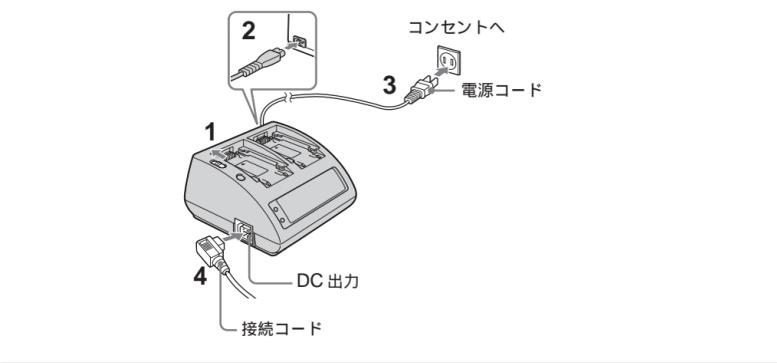
ここではスロット1に最初にバッテリーを取り付け、次にスロット2にバッテリーを取り付けた場合を例示します。スロット表示ランプはスロットの番号に対応しています。

- 始めに取り付けたバッテリーをお使いのインフォリチウム対応のビデオカメラなどに取り付けたときの使用可能時間（5分未満は表示されません。）
- 始めに取り付けたバッテリーの実用充電が終了するまでの残り時間
- 満充電終了後は表示されません。
- 始めに取り付けたバッテリーの満充電が終了するまでの残り時間
- 満充電終了後は表示されません。
- あとから取り付けたバッテリーをお使いのインフォリチウム対応のビデオカメラなどに取り付けたときの使用可能時間（5分未満は表示されません。）
- あとから取り付けたバッテリーの実用充電が終了するまでの残り時間
- 満充電終了後は表示されません。
- あとから取り付けたバッテリーの満充電が終了するまでの残り時間
- 満充電終了後は表示されません。

ご注意

- 充電していない側のバッテリーは、時間表示までに時間のかかる場合があります。
  また、バッテリーの状態によっては、時間が表示されない場合もありますが、故障ではありません。
- 新品のバッテリーで使用可能時間を表示するには、お使いのビデオカメラなどにバッテリーを取り付け、20秒程度ご使用ください。そのあと、本機に取り付け、充電を開始すると使用可能時間が表示されます。
- 表示時間は室温が25℃で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。
- 以下のときは表示時間が「ーー ーー」になることがありますが、故障ではありません。
  ー 使用可能時間が5分以下のとき
  ー 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき（そのまま満充電完了まで充電を続けてください。）
- 実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。この間に本機からバッテリーを取りはずすと、次回充電するときの表示時間が実際とずれることがあります。
- 長時間使用していないバッテリーを充電する場合は、使用可能時間、充電終了時間の表示にずれが生じることがありますが、故障ではありません。この場合は一度満充電まで充電してください。正しい時間を表示できます。
- 満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電まで1時間」の表示が出ることがありますが、故障ではありません。
- 表示切替ボタンを押してから時間を表示するまでしばらく時間がかかることがあります。

コンセントにつないで使う

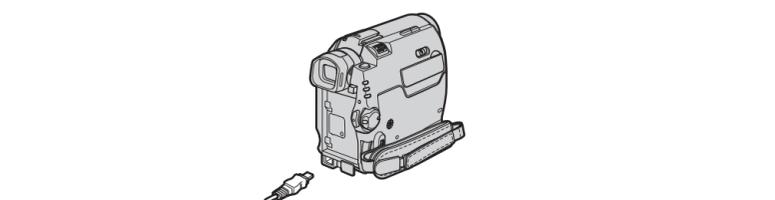
ご使用の機器（ビデオカメラなど）の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1　モード切替スイッチを「ビデオ／カメラ」にする。

2　電源コードを本体につなぐ。

3　電源コードをコンセントへつなぐ。

4　接続コードをDC出力へつなぐ。

5　接続コードをビデオカメラへつなぐ。

接続コードの向きについては、ビデオカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- ビデオカメラなどを使用中に、モード切替スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラなどへの電源の供給は中断されます。
- ビデオカメラの使用中は、本機にバッテリーを取り付けても充電することはできません。
- ビデオカメラなどの映像が乱れるときは、本機をお使いの機器から離してください。

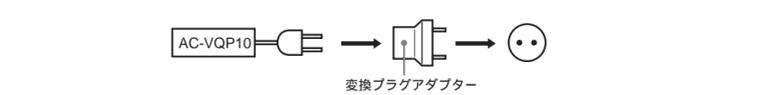
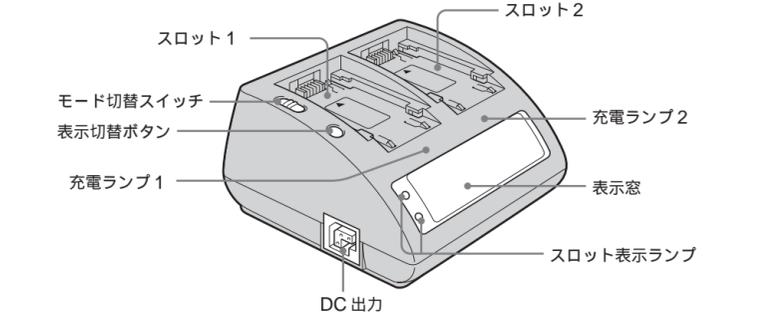
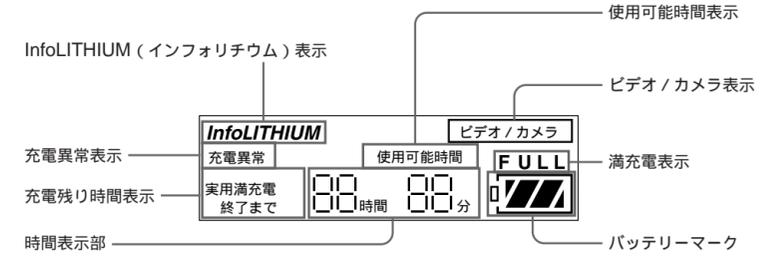
海外へお持ちになる方へ

AC100-240V、50/60Hzの範囲でお使いいただけますので、世界中のほとんどのホテルおよび家庭用電源で使用できます。ただし、電源コンセントの形状は各国、各地さまざまですので、お出かけ前には旅行代理店などでお確かめください。

本機を海外旅行者用の電子式変圧器（トラベルコンバーター）に接続しないでください。発熱や故障の原因となります。

変換プラグアダプターがなくても使える主な国／地域

・日本	・プエルトリコ
・アメリカ	・ベネズエラ
・カナダ	・ホンジュラス
・ジャマイカ	・メキシコ
・パナマ	・リベリア　など

そのほかの国／地域については、旅行代理店でお確かめください。

各部のなまえ

表示窓の表示

主な仕様

ACアダプター/チャージャー（AC-VQP10）

定格入力	AC100-240V　50/60Hz　18W 30-40VA（ビデオ） 25-35VA（充電）
定格出力	DC8.4V　1.5A（ビデオ） DC8.4V　1.4A（充電）
動作温度	0℃〜＋40℃
保存温度	−20℃〜＋60℃
最大外形寸法	約93×46×85mm（幅／高さ／奥行き）
質量（本体のみ）	約200g

付属品

電源コード（1本）
接続コード（DK-225）（1本）
取扱説明書（1部）
保証書（1部）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。